



“BLITZ” means the ability to progress, every performance parameter of the motor-car. Established in 1980 “BLITZ” has developed and evolved automotive.

# 取 付 説 明 書

**GDA/GDB IMPREZA**

**BLITZ**

この度は弊社製品を御買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

### お願い！！

- この取り扱い説明書には製品を使用する際と自動車に装着する際の注意事項が詳しく記載してあります。よくお読みになって、正しくご使用下さい。
- 本書は、いつでも取り出して読めるように車内に大切に保管しておいて下さい。

### 装着可能車種と製品の仕様

- 車 名：SUBARU IMPREZZA
- 型 式：GDA/GDB
- エンジン：EJ20
- 年 式：2000年06月～
- 製品名称：BLITZ LM INTER COOLER
- 製品番号：12345

### 製品についてのご相談先

製品についてのお問い合わせ連絡は、お電話またはFAXにて下記宛にお願いします。

- 連絡先：(株)ブリッツ
- TEL：0566-79-2200 (代)
- 住 所：愛知県安城市高棚町大道40-1
- FAX：0566-79-2070




























### はじめに確認して下さい！

- この製品は、表記リストの部品及び付属品で構成されています。不足品や不具合のある場合は販売店または弊社までご連絡下さい。
- 本製品を装着前に落としたり、装着時に無理な力を加えると装着不良で空気漏れや故障の原因になる場合がありますので十分に注意して下さい。

### 重要事項の確認

- 本製品はノーマル車種を基準に製作されています。社外品（純正品以外）のパーツ（パイピングKIT、フローオフバルブ、オイルクーラー等）を装着されていたり、事故歴のある車種の場合は本KITの装着ができない場合があります。
- 本製品を装着するにはバンパー等の加工作業が必要です。また、加工の際には必ず保護メガネ・軍手等の保護具を使用して安全に作業をおこなってください。
- 純正の Fogランプは装着不可となります。予めご了承ください。
- 本製品の装着には弊社 SUSPOWER AIR CLEANERが必要です。
- 本製品の装着には、専門知識と加工技術、及び特殊工具が必要です。
- 本製品を装着すると、車種によりブースト圧の調整及び燃料セッティングが必要になる場合があります。
- 作業中に車が動きだしたりしない様に平坦な場所でパーキングブレーキ等をかけて確実に停止させて下さい。また、エンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
- 作業はメーカーの発行する整備手順要領書を基本におこなってください。
- 装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。
- 表記車種以外の車に取り付ける際の加工については、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。
- 一般公道での走行は、道路運送車輛法を守って走行して下さい。

■パーツリスト■

インタークーラーASSY	インテークパイプNo.1	インテークパイプNo.2	インテークパイプNo.3
 1	 1	 1	 1
インテークパイプNo.4	インテークパイプNo.5	インテークパイプNo.6	インテークパイプNo.7
 1	 1	 1	 1
異型ホースφ60-φ70	シリコンホースφ50	シリコンホースφ60	シリコンホースφ70
 1	 1	 3	 4
ブラケットA	ブラケットB	ブラケットC	ブラケットD
 1	 2	 1	 1
ゴムキャップφ6	クランプφ6用	クランプφ50用	クランプφ60用
 1	 1	 2	 7
クランプφ70用	プラグφ34	ボルトM8×12	ボルトM6×15
 9	 1	 4	 1
ナットM6	ペイント用紙	説明書一式	
 1	 1	 1	

## □組み付け作業手順□

### ■作業の方へお願い！

・作業が終了しましたら、本取扱説明書は、必ずお客様に返却して下さい。

### ■作業に取りかかる前に、必ず下記の点を点検して下さい。

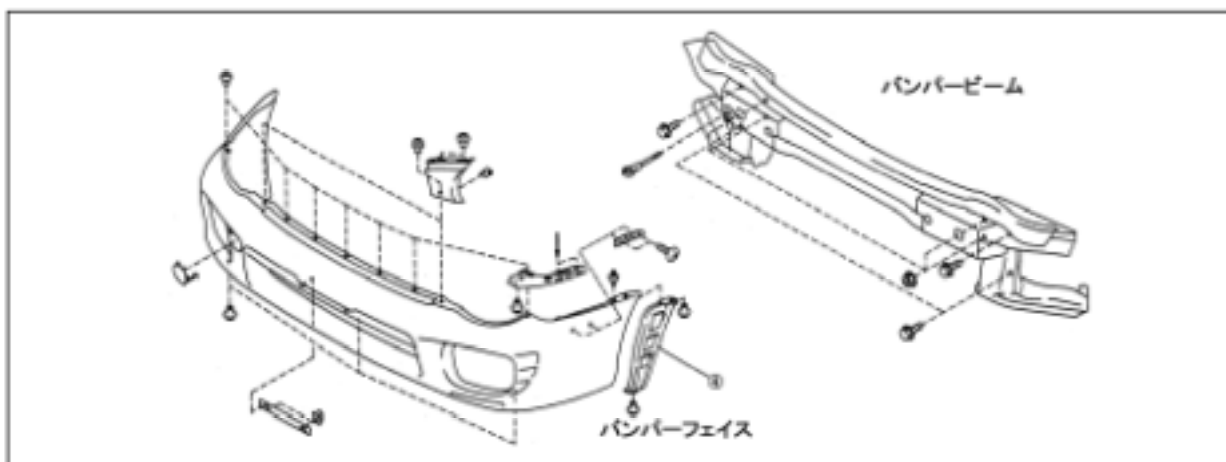
- ・純正のホースやバンド等の部品に、変形、割れ、ひび等の劣化が生じていたら、純正品の新品に交換して下さい。
- ・再使用する純正のガスケット類も、十分に点検して、不具合のある場合は純正品の新品に交換して下さい。

### 警告 作業中の怪我・火傷

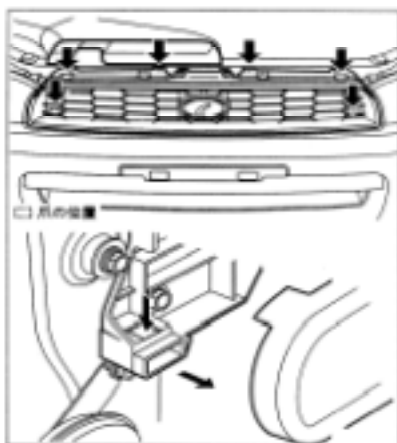
・装着作業は専門の整備工場などに依頼して下さい。

★本文中の純正品とは、自動車メーカーの標準装着品の意味です。

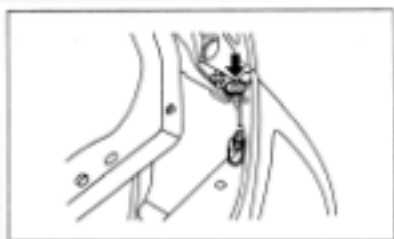
## ■ノーマルパーツの取り外し■



1. バッテリーのマイナス端子を取り外して下さい。
2. 車両をリフトアップ（ジャッキアップ）し、スクリューをはずしてアンダーカバーを取り外して下さい。
3. グリルを取り外し、グリルサイド（左右）を取り外して下さい。
4. ヘッドランプ（左右）を取り外して下さい。



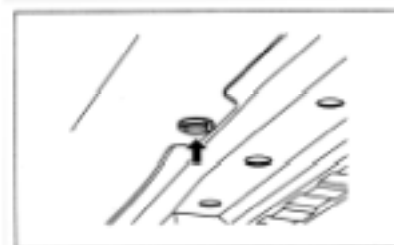
5. ヘッドランプ下取り付けクリップを取り外して下さい。

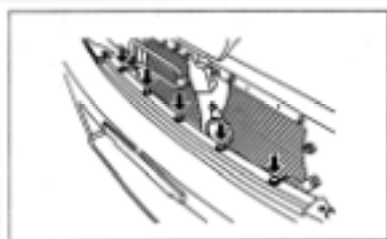


6. マッドガード前部をめくり取り付けクリップを外して下さい。



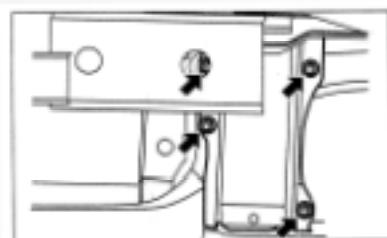
7. 下部クリップ3個を取り外して下さい。





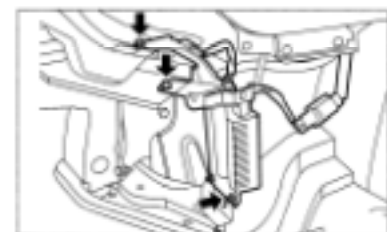
8. 上部クリップ5個を外し、バンパーフェイスを取り外して下さい。

9. バンパーフェイスよりフォグランプを取り外して下さい。



10. 取り付けナット（4個）、取り付けボルト（4個）を取り外しバンパービームを車両より取り外して下さい。

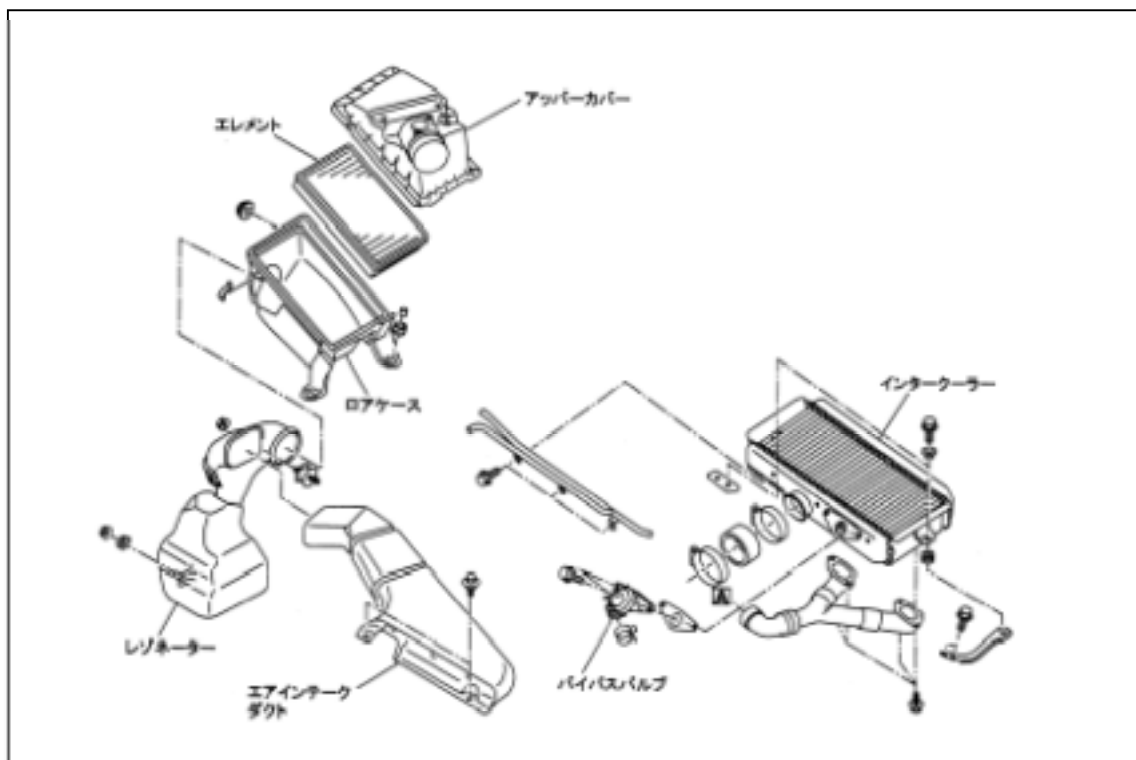
※お願い ボルト類は再使用しますので、紛失しないよう注意して下さい。



11. HID装着車はバラストを取り外して下さい。

12. 純正インタークーラー取り外し

下図を参考にエアクリーナーケース、レゾネータ、バイパスバルブ、インタークーラーを取り外して下さい。



## ■キットパーツ取り付け■



1. 図のように純正のホーンを移動して固定してください。



2. バンパービームを、図を参考にインタークーラー本体と干渉する部分をカットしてください。

※図中丸部が主な加工部です。  
※加工時は、保護メガネ・マスク・軍手等を着用して、安全に作業して下さい。  
※加工後は塗装を施し錆びの防止に努めて下さい。



加工部拡大 右側

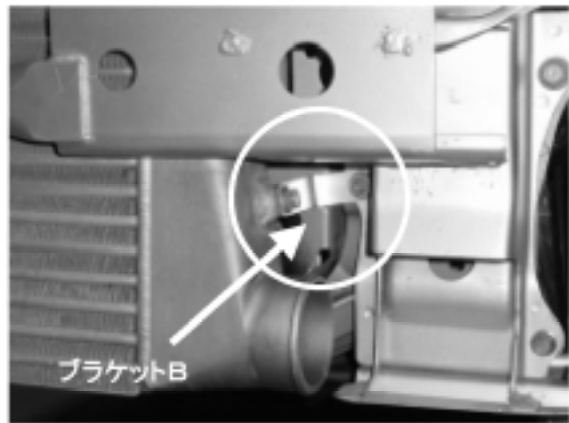


加工部拡大 左側



3. 付属のブラケット、A、Bを使用して、インタークーラーASSYを取り付けて下さい。  
(付属のボルト、ナットを使用して下さい)。

※L型ブラケットの短い方がインタークーラー側です。



※バンパービームに純正ナットを使用して共締めしてください。

※インタークーラーが水平になるように調整し、ボディの各部に干渉しないか確認して固定して下さい。

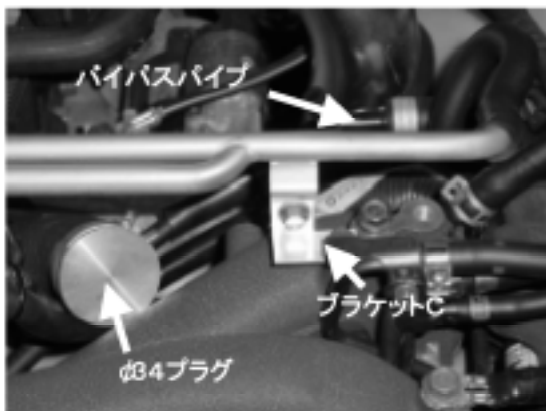


#### 4. フェンダーサポート加工

図中丸部のようにφ70のインテークパイプが通るよう拡大加工して下さい。

※加工時は、保護メガネ・マスク・軍手等を着用して、安全に作業して下さい。

※加工後は塗装を施し錆びの防止に努めて下さい。



#### 5. エアバイパスバルブの取り外し

純正のエアバイパスバルブを取り外し、付属のφ34プラグで栓をして下さい。

φ6のパキュームホースはエンジン側より切りはなし付属のゴムキャップとクランプを使用して栓をして下さい。

※φ34プラグは純正のクランプを再使用して下さい。

#### 6. バイパスパイプの固定

図を参考に付属のブラケットC及び、付属のボルトナットを使用してバイパスパイプをインテークマニホールドへ固定して下さい。

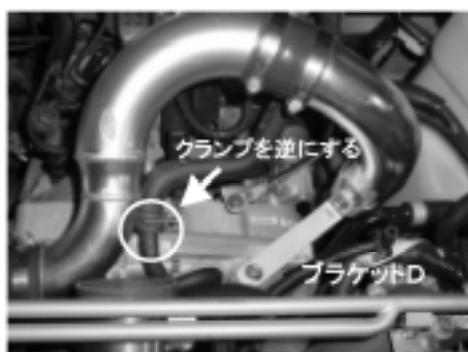
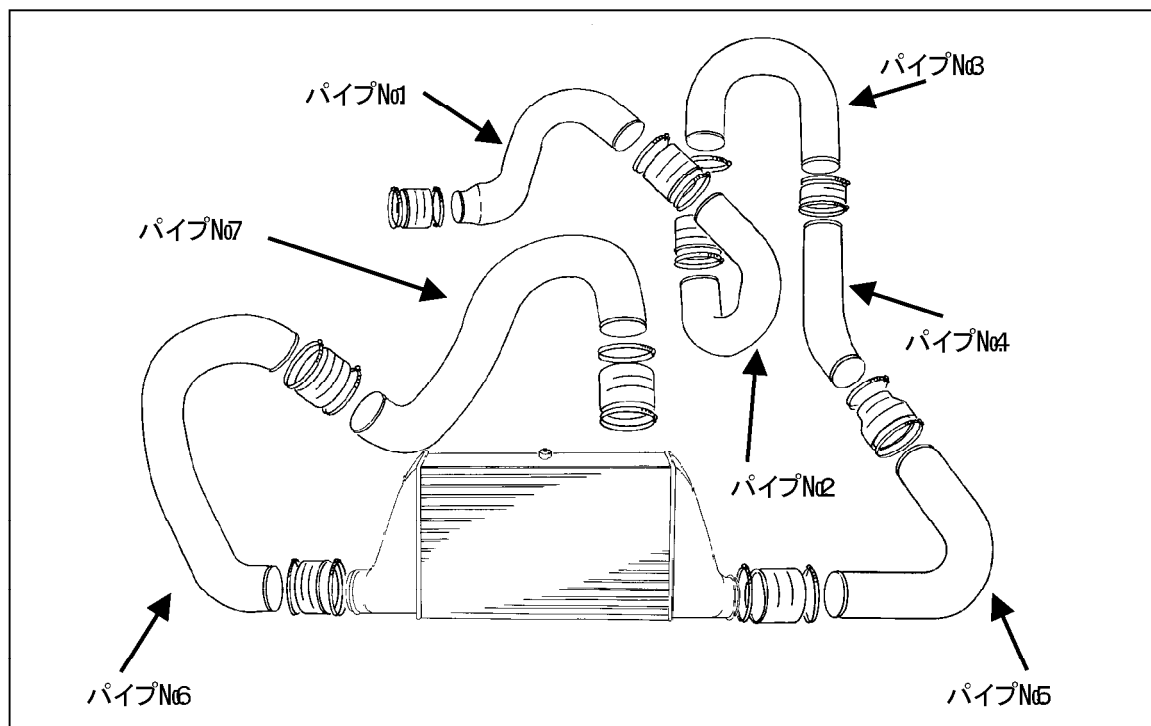
7. 付属のパイプ No.1~No.7、付属の各サイズのクランプおよびシリコンホースを使用して、図のように配管して下さい。

※パイプには No.と方向（ターボチャージャー→スロットル）が記されたステッカーが貼ってあります。

※各パイプがボディ等に干渉しないよう、調整して下さい。

※パイプNo.2、No.3はボディ側にブラケットを使用して固定して下さい。

※ホコリや異物が入らないように気を付けて下さい。



パイプNo.2  
付属のブラケットDを使用してエンジン側と固定



パイプNo.3 ミッションケースに共締め  
ドライブシャフトとの干渉に注意



タイロッド及びE Xパイプとの干渉に注意



バンパービームとの干渉に注意





バンパービーム及びバラストとの干渉に注意



フェンダーとの干渉に注意  
純正のエアクリーナーは装着不可



純正ソレノイドへの配管等がパイプ№7に干渉しないように注意  
ブレーキマスターシリンダーの配管への干渉に注意  
パイプ№1との干渉に注意



8. フロントマッドガードを、インテークパイプ№5が通るように図のようにカット加工して下さい。

※加工時は、保護メガネ・マスク・軍手等を着用して、安全に作業して下さい。



9. フロントバンパーフェイスがインタークーラーASSYやインテークパイプに干渉しないように、フロントバンパーフェイスの干渉する部分をカット加工して下さい。図中丸部が干渉する部位です。

※加工時は、保護メガネ・マスク・軍手等を着用して、安全に作業して下さい。

※純正のフォグランプは装着不可となります。  
フォグランプカバーの装着をお勧めします。(要加工)

10. 純正のクリップ、スクリュおよびナットを使用して、フロントバンパーフェイス及びヘッドランプ、グリルを取り付けて下さい。  
※ランプ等のコネクタは確実に接続して下さい。
11. エンジンアンダーカバーがパイプNo.3、No.4と干渉する部分を切り取り、純正のクリップ、スクリュを使用して取り付けて下さい。
12. バッテリーのマイナス端子を取り付けて下さい。

#### ■エンジンの始動にあたって■

- ・ 必ず換気のよい場所で行って下さい。
- ・ コーナリングランプが点灯するか確認して下さい。
- ・ 各部品はしっかりと固定されているか、エア漏れはないか確認して下さい。
- ・ インタークーラーの配管を間違えていないか確認して下さい。また、配管が確実に接続されているか、確認して下さい。
- ・ 配線・配管の取り回しは、周囲の部品との干渉に注意して下さい。可動部と接触したり、長時間の走行で配線・配管に傷が付いたり、配線ショートを起こしたりすると、最悪の場合はエンジンが破損する恐れがあります。

以上でKITの取り付けは終了です。

- テスト走行を行い、各部に不具合がないかどうか、確認して下さい。もし、不具合があるようでしたら、もう一度本取扱説明書をよく読み、各部のチェックを行って下さい。

**BLATZ**